

一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	20分	上里 善清(ていーだ平和ネット)	知事 関係部長等

質問要旨

1 政治姿勢について

- (1) 日米安全保障協議委員会(2プラス2)において、台湾有事を前提とした軍事作戦計画で自衛隊の強化と米軍と一体化した施設共同訓練が明らかになった。沖縄県が訴えてきた負担軽減と逆行する形で、県内の基地や訓練空域・水域の使用頻度は激しさを増している。南西諸島が再び戦場となりかねない訓練であり決して容認できない。見解を伺う。
- (2) 在沖海兵隊は非戦闘員避難作戦の訓練を、那覇軍港においてMV22オスプレイやCH53大型輸送ヘリで実施した。那覇軍港の使用主目的は港湾施設及び貯油所であり、明らかに目的外使用であり米軍の身勝手な運用である。見解を伺う。
- (3) 2016年に施行された戦没者遺骨収集推進法は、遺骨収集を国の責務と定め、2024年度までを集中実施期間に位置づけている。激戦地だった本島南部を中心に約2800柱は地中に眠ったままと見られる。しかし、辺野古新基地建設の埋立て資材として遺骨が混じっている可能性がある土砂を使う計画が持ち上がっている。人道に反する行為であり容認できない。遺骨保全の条例制定ができないか伺う。
- (4) 日米地位協定の3条は米軍に「公共の安全に妥当な考慮」を義務づけている。昨年12月22日、ていーだ平和ネットは外務省・防衛局に対し軍人・軍属のPCR検査の実施と基地外への外出禁止を求めるよう要請した。今回のオミクロン株感染拡大は軍人・軍属が自由に移動していたことが原因であることは明白であり、県民の命や健康を軽んじる米軍に怒り心頭である。外務省は1月28日、日米合同委員会の下に「検疫・保健分科委員会」を新設したが、沖縄県として実効性のある委員会となるよう関わっていかねばならないと思うが認識を伺う。
- (5) 2月17日、倉敷ダムの湖内で小銃弾とドラム缶が見つかった。発見地点は基地返還地点であり米軍由来の可能性が高い。国の責任でドラム缶の回収・不発弾の処理及び周辺の土壌調査を求めるべき。見解を伺う。

2 新たな振興計画について

- (1) 大型MICE計画の基本計画とスケジュールについて
- (2) 鉄軌道導入の取組について
- (3) LRT導入の取組について
- (4) 公共工事の地元企業優先発注と県内製造業の自給率向上策について
- (5) 観光産業の復興策について

3 誰一人取り残さない社会の実現に向けて子供の貧困対策を玉城県政の最重要課題に掲げています。以下のことについて具体的な施策を伺う。

- (1) 子供貧困対策の取組。
- (2) 幼児教育無償化の取組。
- (3) 医療費助成の拡充。
- (4) 中高生のバスの無償化。
- (5) ヤングケアラーの実態調査。
- (6) 少人数学級の拡大。
- (7) 待機児童対策。
- (8) 放課後児童クラブの待機児童対策。

4 軽石問題について

- (1) 現在の漂流状況と回収量。
 - (2) 軽石の利用方法の状況。
 - (3) 漁業者への支援策。
 - (4) 観光業への支援策。
- 5 ジェンダー平等の推進が求められており、管理職への女性登用は重要である。沖縄県の現状と今後の取組について伺う。
- (1) 県教育委員会事務局
 - (2) 県庁職員
 - (3) 市町村公共団体
 - (4) 県内企業
- 6 かつては長寿の島として知られていた沖縄だが、平均寿命とともに健康寿命も退潮傾向にあり、官民挙げての対策が必要と考えるが見解を伺う。

一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	西銘 純恵(日本共産党沖縄県議団)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 コロナ対策について</p> <p>(1) 米軍基地とコロナ対策について</p> <p>ア 沖縄の感染が1桁台に推移していた昨年12月、米軍基地で集団感染が起こった。基地従業員の検査でオミクロン株感染を確認した県は、デニー知事が日米政府に要請をしている。要請の経緯と内容を伺う。</p> <p>イ 在日米軍の感染者の人数、そのうち在沖米軍の感染者数と割合はどうなっているか。</p> <p>(2) 県民へのコロナ対策について</p> <p>ア 迅速なワクチン接種のために、市町村の3回目接種券の発行状況と接種体制を伺う。県の取組も伺う。</p> <p>イ 介護施設で深刻な施設内感染との報道があるが、県の見解と取組を伺う。通所介護の調査結果で稼働68%、経営に打撃との報道があるが、通所介護の現場に必要な支援と丁寧な援助が求められる。コロナに伴う加算金の取得状況など必要な支援が行き渡っているのか伺う。</p> <p>2 子供の貧困対策について</p> <p>(1) 県の基金を活用した就学援助の拡充により、支給人数や援助率は他県と比べてどうなったか。今後の拡充の取組を伺う。</p> <p>(2) 県は学童保育料の補助を低所得世帯にも拡大するが、補助額と対象人数を伺う。</p> <p>(3) 県が行った生活困窮家庭への学習支援により、高校などに進学した成果を伺う。</p> <p>3 ひとり親支援について</p> <p>(1) ひとり親家庭生活支援事業の実績、今後の拡充と周知について伺う。</p> <p>(2) ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金事業の実績、今後の拡充と周知について伺う。</p> <p>4 県は独自に実施した小学1、2年生の30人学級、中学3年生までの35人学級でも教員を増やしてきたが、デニー県政の3年間の新規採用は何人か。</p> <p>5 学童クラブ支援について</p> <p>(1) 県が支援した学童クラブ施設整備と利用料補助の成果を伺う。</p> <p>(2) 県が新年度から、2014年以前の民間アパート利用の学童クラブの家賃支援を始めるが、国の制度で対象外とされてきた民間利用の学童クラブが今回の補助対象になるが学童クラブ数を伺う。また、補助額が家賃を賄えない市町村もあると聞くが、実態はどうか。月25万円上限を適用するように助言して改善をすべき。</p> <p>6 心臓病の子供の年間患者数の推移と県立こども医療センターの役割を問う。当事者から成人の移行期医療を行う支援センターの設置が切望されているが、取組を伺う。</p> <p>7 全国と比べた児童虐待の実態、児童養護施設など社会的養護の状況を問う。また、里親の下で大学院までの支援延長を求めている学生がいるが、支援すべきではないか。</p> <p>8 那覇軍港での米軍訓練について</p> <p>(1) 建物に向かって抗議する民間人に、銃を持って威嚇、排除する訓練をしているが、県民弾圧のための訓練ではないか。見解を問う。</p> <p>(2) 非戦闘員の避難訓練というのは、沖縄が戦場になることを想定した訓練ではないか。見解を問う。</p> <p>9 安全な水道水を確保することについて</p> <p>(1) 胎児に影響を与え、発がん性のあるPFOS等の有害物質が、対象となる45万県民の飲料</p>			

水に混入しているのは、命と健康に関わる重大問題である。県を取組を伺う。

- (2) 新聞報道によると、情報公開された資料で、米軍が沖縄県の対応を批判しているというが、知事の見解を伺う。
- (3) 大量の米国製の不発弾やドラム缶が倉敷ダムで発見された。米軍基地として使われた当時に投棄されたまま、ダム水が長年にわたり水道水とされてきたのであれば人命軽視の人道に反する許しがたいものだ。県の見解と取組、日米政府への対応を伺う。

10 我が党の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	玉城 武光(日本共産党沖縄県議団)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 観光・経済・雇用対策等について</p> <p>(1) コロナ禍を乗り切るための観光・経済支援・雇用対策等の取組を問う。</p> <p>(2) 県中央卸売市場の再整備と中央卸売市場協会への支援を問う。</p> <p>(3) おきなわ事業者支援復活支援策を問う。</p> <p>(4) 奨学金返還支援事業を問う。</p> <p>2 農林水産業の振興について</p> <p>(1) 沖縄型耐候性園芸施設整備事業の整備状況と計画を問う。</p> <p>(2) 畑人資金支援事業の概要を問う。</p> <p>(3) 営農型太陽光発電システム事業の概要と施設整備の計画を問う。</p> <p>(4) 畜産バイオマスプラント発電事業の事例と今後の整備計画を問う。</p> <p>(5) 地域農林水産物活用支援事業の概要と支援計画を問う。</p> <p>(6) 沖合操業の安全確保支援事業の概要と支援計画を問う。</p> <p>(7) 軽石漂着に対応する海岸漂着物等地域対策推進事業を問う。</p> <p>(8) 県産魚の高付加価値化に向けた資源管理体制構築を問う。</p> <p>3 医療・福祉行政について</p> <p>(1) 生活習慣病予防対策事業の概要と計画を問う。</p> <p>(2) 認知症の実態と認知症疾患医療センター運営事業の概要と計画を問う。</p> <p>(3) 介護職員処遇改善事業の概要と改善計画を問う。</p> <p>(4) 特別養護老人ホームの整備計画を問う。</p> <p>4 自然と調和した脱炭素島嶼型社会の実現について</p> <p>(1) 「第2次沖縄県地球温暖化対策実行計画」の進捗状況を問う。</p> <p>(2) 2050年脱炭素社会に向けた「島しょ型エネルギー社会基盤構築事業」の概要と構築計画を問う。</p> <p>(3) 海洋共生社会の形成、サンゴ礁漁業におけるSDGsブランド化推進事業概要と取組を問う。</p> <p>5 県道整備について</p> <p>(1) 県道77号線(糸満与那原線)の八重瀬町東風平地内の道路改良整備の進捗状況を問う。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	山内 末子(ていーだ平和ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 来年日本で開催されるG7サミットの閣僚会議を本県に誘致とあるが、その意義と実現に向けて決意を伺う。</p> <p>(2) 全国初の沖縄県性の多様性宣言(美ら島にじいろ宣言)を発表、誰もが自分らしく生きられる沖縄県実現を目指し、期待する宣言の効果を伺う。</p> <p>(3) 1955年に起きた幼女暴行殺人事件、加害者は軍法会議で死刑判決を宣告されたが、その後減刑・仮釈放され、死去後は従軍をたたえる墓石も米政府から贈られた。彼は「米軍占領下の中、沖縄の反体制政治勢力をなだめるための犠牲になった」と主張している。あまりにも不条理な実態について知事の見解を伺う。</p> <p>(4) 今年は日中平和友好条約締結50周年、福建省との友好県省締結25周年、沖縄県のこれまでの文化・経済交流や日中両国が外交努力を重ねてきた事実に基づき問題解決を図るべきだと考えるが知事の見解を伺う。</p> <p>2 復帰50年に向けて</p> <p>(1) 復帰50年に向けて、米国占領下の時代、復帰に至る経緯、復帰後の歩み等児童生徒・若者にどのように伝えるか、沖縄の未来をどうつくっていくか子供たちが自ら考え主体となる事業が必要だと考えるが取組を伺う。</p> <p>(2) 沖縄の復帰を国内外に知らしめ、新たな沖縄構築の議論を創出する情報発信に向けた取組を伺う。</p> <p>(3) 50年間に起きた米軍人・軍属による犯罪検挙数、交通事故発生件数、日本が肩代わりした賠償額を伺う。</p> <p>(4) 戦後の荒廃から人々の娯楽文化として親しまれてきた「闘牛」、復帰記念闘牛が行われたが、50年の節目に50周年記念闘牛大会開催の声が高い。取組を伺う。</p> <p>(5) 県民が復帰50年に参加する戦略動画の作成を提起したい。歌の島沖縄、数多くのアーティストを交え、沖縄の偉人らをたたえ、これからの沖縄の姿を発信する事業の取組はいかがか伺う。</p> <p>3 アスベスト健康被害について</p> <p>(1) これまでの石綿(アスベスト)健康被害と認定された件数を伺う。</p> <p>(2) 特別遺族給付金の期限が迫っている。対象者への周知徹底が急務だが県の取組を伺う。</p> <p>4 若年齢出産について</p> <p>(1) 沖縄県の若年齢出産の状況と課題、対応策を伺う。</p> <p>5 本県の経済状況について</p> <p>(1) コロナ禍の中、疲弊する経済状況だが全国では経済が緩やかに回復している数字がある。県内の情勢はどうか。</p> <p>(2) コロナ感染防止対策協力金等支援策に係る課税の状況について</p> <p>6 スポーツ振興について</p> <p>(1) 沖縄空手のユネスコ無形文化遺産登録に向けての取組状況を伺う。</p> <p>(2) 沖縄空手振興ビジョンロードマップは昨年12月にスポーツ庁から「スポーツ・健康まちづくり」優良自治体認定表彰を受けたようだが、県は空手振興として今後どのような施策に取り組んでいくのか伺う。</p>			

- (3) プロ野球キャンプ、今年は無観客で行われている。経済効果の見通しについて伺う。
- 7 職員の働く環境整備について
 - (1) 全国的にコロナ対策等長引く課題解決のため、職員の労働環境は厳しい状況が続いている。県の実態と対応について伺う。
- 8 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	20分	喜友名 智子(立憲おきなわ)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 男女共同参画行政について</p> <p>(1) 「第6次沖縄県男女共同参画計画～DEIGOプラン～(案)」に向けて、第5次までに達成した実績、第6次計画での課題と目標を伺う。</p> <p>(2) 令和元年度「女性の環境や能力向上に関する調査」の結果は、今後の沖縄県の男女共同参画行政にどのように活かされるか。</p> <p>(3) 県の管理職と、審議会での女性比率の現状を伺う。</p> <p>2 沖縄振興策について</p> <p>(1) 「海洋島しょ圏」、「離島の不利性克服」、「持続可能な島しょ地域」について、それぞれ何を問題意識とし、何を解決して、知事の公約である「新時代沖縄」を実現しようとしているか。</p> <p>(2) 計画の展望値で令和13年度時点での「1人当たり県民所得」を291万円とした経緯を伺う。</p> <p>(3) 同じく展望値に新たに追加された「域内自給率」を73.4%(令和2年度71.5%)とした経緯を伺う。</p> <p>(4) 染織物産業の振興について現状と課題、今後の取組について伺う。</p> <p>3 新型コロナウイルス対策について</p> <p>(1) 今後のPCR検査体制と、陽性者の入院・療養体制について</p> <p>ア 第6波では子供たちへの感染が多いことが指摘されている。県内の保育園・幼稚園・こども園、小中学校、高校における検査体制と、感染者が発生した際の対応について伺う。</p> <p>イ 令和3年度「子育て世帯への臨時特別給付」の県内対象世帯と、そのうち子供を養育するにもかかわらず受け取れなかったひとり親世帯数とその対応について伺う。</p> <p>ウ 「小学校休業等対応助成金」の県内での実績について伺う。</p> <p>エ 「抗原定性検査・陽性者登録センター」の運用実績について伺う。</p> <p>オ PCR検査、抗原検査の目的について県の考えを伺う。</p> <p>(2) 次年度の県コロナ対策体制について伺う。県コロナ対策本部、感染症対策専門家会議、疫学・統計解析委員会、経済対策関係団体会議は今の体制で継続されるのか。</p> <p>(3) これまでの新型コロナ対策の経験を通じて、県行政としてどのような経験則が蓄積しているか。特に公衆衛生分野の分析・政策立案を担う人材は育っているか。</p> <p>4 我が会派の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	比嘉 瑞己(日本共産党沖縄県議団)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 新たな沖縄振興計画に向けて</p> <p>(1) 県民所得の向上への取組を問う。</p> <p>(2) 新たな公共交通システムについて</p> <p>ア 鉄軌道導入に向けた課題は何か。</p> <p>イ フィーダー交通におけるLRT導入への見解を問う。</p> <p>ウ OKICAで「乗り継ぎ割引」を実施すべきである。見解を問う。</p> <p>(3) 伝統文化・地場産業としての「琉球泡盛」への支援を問う。</p> <p>2 平和行政について</p> <p>(1) 沖縄戦戦没者遺骨収集事業の実績を問う。</p> <p>(2) 沖縄戦跡の文化財指定の状況を問う。</p> <p>(3) 沖縄戦跡国定公園の在り方について見解を問う。</p> <p>(4) 平和祈念資料館の充実に向けた取組を問う。</p> <p>3 離島振興について</p> <p>(1) 人口増・定住条件の整備についての取組を問う。</p> <p>(2) ガソリン等の価格差改善の実績を問う。</p> <p>(3) 医師・歯科医師不足対策を問う。</p> <p>(4) 久米島の松くい虫対策を問う。</p> <p>4 動物愛護行政について</p> <p>(1) 犬・猫の殺処分件数の推移と、廃止に向けた取組を問う。</p> <p>(2) 「地域猫活動」の実績と課題を問う。</p> <p>(3) 闘鶏禁止条例制定への見解を問う。</p> <p>5 公有財産の有効利用について</p> <p>(1) 旧県立図書館の有効利用の進捗を問う。</p> <p>(2) 与儀公園周辺の再整備について進捗を問う。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和4年第1回沖縄県議会(定例会)

03月03日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	國仲 昌二(立憲おきなわ)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 米軍再編交付金について</p> <p>(1) 「米軍再編交付金」とは、在日米軍の再編成に伴い影響を受ける市町村に対して、公共の施設の整備等に充てる目的で国から交付される交付金だが、政府の政策に反対すれば交付しないなど、国が「交付するか否か」を一方向的に判断する仕組みになっている。そこで伺う。</p> <p>ア 「米軍再編交付金」の目的について伺う。</p> <p>イ 「交付するか否か」の判断の基準について伺う。</p> <p>ウ 「米軍再編交付金」について知事の見解を伺う。</p> <p>2 アジア太平洋の国々との地域連携について</p> <p>(1) 万国津梁会議から「在沖米軍基地の整理縮小のため、アジア太平洋地域の緊張緩和と信頼醸成に向けて取り組む必要がある」との提言がある。その取組について伺う。</p> <p>3 少子化社会について</p> <p>(1) 急速に進行する少子化は、生産人口の減少と高齢者人口の増加によって人口構成のゆがみをもたらし、経済、社会に甚大な影響を与え、国や社会の活力の低下を来すことが憂慮される。</p> <p>ア 減少の要因についての認識を伺う。</p> <p>イ 具体的な対策、施策についての見解を伺う。</p> <p>4 教育行政について</p> <p>(1) 学校PCR検査と職員の長時間労働について</p> <p>ア 学校職員の長時間労働が問題になっているが、学校でのPCR検査導入でさらに重労働化し「体力がもたない」と言って、早期退職する職員が増えているとの指摘もある。</p> <p>(ア) 重労働化する学校現場の状況についての認識を伺う。</p> <p>(イ) 要因及び対応策について伺う。</p> <p>(2) 部活動について</p> <p>ア 「部活の顧問を拒否することができる自由な雰囲気为学校現場を目指したい」として愛知県の教員が組合を結成した。部活の顧問について県内の学校現場の状況を伺う。</p> <p>イ オリンピックに出場経験のあるトップアスリートなど、高い専門性を持った外部人材を学校現場で活用する動きがある。県内での取組状況について伺う。</p> <p>(3) ヤングケアラーに関するアンケート結果について</p> <p>ア 学校現場(学級担任)を対象にアンケートを行ったとのことだが、結果を見ると数多くの課題があると思われる。学校現場の課題と今後の取組について見解を伺う。</p> <p>(4) 県立高校1人1台端末環境整備の端末費用の保護者負担について</p> <p>ア 保護者の負担額について伺う。</p> <p>イ 購入が厳しい生徒に対しての対応を伺う。</p> <p>ウ 家庭等の通信環境整備の負担について伺う。</p> <p>5 宮古地域の課題について</p> <p>(1) 八重干瀬周辺地域の国立公園指定について</p> <p>ア 宮古島市は将来の目標として八重干瀬の世界遺産登録を目指すことを表明し、まずは現実的な目標として国立公園等への指定を目指すとしている。県としての支援策を伺</p>			

う。

(2) 軽油引取税について

ア 県宮古事務所管内の免税軽油の使用者数や使用数量が、他の4事務所管内に比べて極端に少なくなっている。その要因と今後の取組について伺う。

(3) 多良間村前泊港の管理について

ア 多良間村前泊港は海の玄関口として重要であるが、雑木が茂り廃車や廃船も放置されて見苦しいと指摘されている。多良間村から県へ県境整備を要請しているとのことだが対応を伺う。

(4) 農林水産物流通条件不利性解消事業について

ア 離島市町村は、現状の補助対象区域(沖縄県域から県外)に加え、県内離島から沖縄本島間も対象にしてほしいと要望しているが、対応可能か伺う。

(5) 海岸、海浜の管理について

宮古島市内のビーチでは、夏場になると無許可でパラソルやレジャー用品を貸し出すなど違法占拠、無秩序な違法営業が行われる。ビーチは県管理のビーチもあり、市と協力して管理すべきだと考えるが、県の見解を伺う。

(6) 下地島空港及び周辺用地の利活用について

ア 下地島空港及び周辺用地の利活用の第3期募集が行われているが、応募状況はどうか伺う。

(7) 離島住民等交通コスト負担軽減事業について

ア いわゆる「離島割」事業は、離島住民には大きな支援措置であるが、さらに踏み込んで、高校生以下に「学生割」が取り入れられないか伺う。

(8) 含密糖(黒糖)の在庫対応等支援について

ア 近年、県産含密糖は順調に増産傾向で推移しているが、県外卸売業者の取扱量が低迷し、在庫量が増加し経営悪化を招いており、宮古への影響も大きい。県の対応について伺う。

(9) 軽石による漁業への影響について

ア 軽石の影響で出漁できない状況が続いている。リスクを回避し近海へ出漁しても漁獲した魚から軽石が出てきて廃棄せざるを得ない。軽石を吸い込みエンジンが故障する状況も頻発している。コロナ禍で魚の競り値も下がっている。県として宮古島市と協力して支援できないか伺う。

6 我が会派の代表質問との関連について